



葬祭略式

完

76
5462



神武天皇即位紀元二千五百三十四年
明治七年甲戌三月官許翻刻

葬祭略式

新治縣中教院

葬祭畧式

正二位大教正近衛忠房
從五位大教正千家尊福
破定

- 一 病者命終らば戸長小告げ産土神社小達す
- 一 遺骸の面ナキカラ白布オモテをシラヌ撫オホひ上座カをタテ枕タテ小一ロヤク屏風
- 一 建廻タテ一机ツクを設け洗米水鹽等センを供へ夜ハ

燈トモをテ點ツずベー

但ツラ枕ホトリ邊ヲ守守刀或ハ守鏡を置くかども妨サマ

無ナシ

一 喪主ハ嗣子たるべー若し子おけきバ近親シム

の者カ代マてて行オふ法

一 葬ツウ斂レシの諸具を造ルべー圖式見合ヘ

一 遺骸を棺ニ斂メ沐浴者遺體を拭ふハ若近

鐵テツの類ハ又納棺中へ金銀銅洗米水鹽を奠へ靈

主シ小姓名其他を誌スべー圖式見合ヘ

一 喪主柩前小向ハ靈主を前小置キ再拜拍手シユ

一 其靈を靈主小遷サむ事を告ぐ郷村社

喪主バ村長代て告ぐべー若祠掌神事あ之

告辭

吾ア父チ命也悲シ去シ坐シ都留惜ム身退坐シ都留

某カ喪主ノ名を等ラ我ガ心カ如ク是ナ賀ガ仕マ奉マ良シ

欠カ欲シ可ク留ル現シ世ヨ乃ハ慣ナ止ム限リ志ス有ル今日母モ奈メ葬ス

葬祭畧式

口考

禮治奉止良半為留形乎平命聞取給此此乃
靈主尔奇尅神靈乎留給比永久速久此家
内尔鎮坐止世恐美恐母美白須

以下の詞都て雙親を以て文を爲せり
兄弟の喪ふは吾弟命也云々某我心
如是尅奈賀在經加欲久思由留云々葬禮
行波年為留形乎云々亦どやう小詞を
換ふべし妻の喪ふハ愛波志汝妹命也

云々子の喪ふハ吾子某と其名を稱す
も妨無るべし都て兄弟以下ハ恐
美恐美亦どの語を除き座と有る敬語
を給と去ふ語ハ換ふべし此の辭ハ
云々去給都留また身退給都留亦ど
改る類あり以下の詞ハ此二語美恐美恐
多かるを悉くハ此例を記さず此
小準へて知るべし

又再拜拍手して靈主を家内の清所キヨキトコロ小安置アムチ
すべし

一 柩ヒツキノマハ前サケ小酒饌ミキミツを供ソナ小喪主柩前ヒツキノマハ小進スみ再拜拍

手一玉串タマクシを供へ出棺シユツクンの詞コトを告ぐ

今日ケ乃ナ夕ツ日ヒ乃ナ降クル葬禮ハムシ仕奉マツ留ル形カタ乎カ平ヒラ今イマ
聞取キキトリ給タマ地チ罷坐ハサ年トシ乃ナ間波マハ不滯ツマ後ノチモ輕カ久ク

出立イダシ坐マ止ト世セ恐カウ美ミ恐カウ美ミ白シロ須ス

兄弟妻子ケイテイふどの喪ス小仕奉シマツ留ルを行オチ布フ

小換コカふべし

又再拜拍手して退シユツクく次ツギ小會喪モミツトフの親戚シムヤキ男女

も順序ジュンブツを以て拜禮ハイレイすべし

一 葬主以下マモリ棺コフンを護ゴして發引ハツイムす行列圖イタスの如し

門前カドマテ小祭マツリを

一 葬地ソウヂ小薦コモを敷シき柩ヒツキノマハ至イタらバ輿コシ臺ダイの上ノ小居ス名

饌ミツを供ソナ小白飯シロイヒ淨水スガユをカハラ器ウツ小盛モト

一 喪主モウシ盥嗽スエて玉串タマクシを供へ再拜拍手して埋葬マイソウ

の詞を告ぐ

汝命乃形見乃處此親族赤拜美仕奉

此乃墓所乃下都石根尔安及穩尔鎮座

恐美恐母白須

兄弟妻子あどおえ赤拜倍とあるべ

又再拜拍手して退く以下各玉串を供へ拜

畢て饌を撤一柩を壙中納め墓誌ハ埋

むべ墓標をたて籬をめぐら一注連をか

家小かへてて靈祭を行ふ柩の折枝小垂を

付て圖式見合こせを靈主の前小立て酒飯

菓魚菜藻水鹽等を供へ燈火を點一喪主進

みて再拜拍手して祭祀の祝詞を告ぐ

吾命乃神靈乃前尔白久百年乃齋重
世乃永人此名尔負此座事曾朝夕

尔^ニ乞^ニ祈^ニ奉^ル 可^カ里^リ志^シ 然^カ 此^コレ 現^ニ世^ノ 此^コレ 打^ツ弃^ル 幽^ク冥^ク
 尔^ニ坐^ス 留^ル如^ク 事^ト 與^ヨ 憂^ム 母^モ志^シ 止^ム 此^コレ 憤^ム 此^コレ 志^シ 将^シ言^フ為^ス 使^ハ無^ク
 支^キ 母^モ志^シ 有^リ 留^ル介^ケ 故^ニ 悲^シ 美^シ 歎^ム 夜^キ 尔^ノ 親^ク 旗^ヲ 打^ツ 集^ム
 此^レ 雜^ク 乃^ハ 饌^ヲ 作^ル備^フ 此^コレ 靈^ニ 祭^ニ 任^ス 奉^ル 形^ノ
 平^ク 安^ク 久^ク 聞^ク 食^ム 止^ム 恐^ム 美^シ 恐^ム 母^モ 白^ク 須^ク
 兄^ニ 弟^ニ 妻^ニ 子^ニ 亦^ト 小^ニ 才^ト 吾^ノ 弟^ノ 命^ヲ 乃^ハ 神^ニ 靈^ノ 乃^ハ 前^ニ
 尔^ニ 白^ク 此^コレ 現^ニ 世^ノ 去^ク々^々 と 續^ク け て 其^ノ 間^ノ の
 語^ヲ 除^ク く べ し 靈^ニ 祭^ニ 任^ス 奉^ル の 語^ヲ 在^ル 靈^ニ 祭^ニ

為^ス 留^ル 小^ニ 換^フ 小^ニ 準^ス 此^コレ 小^ニ 準^ス 此^コレ
 又 再 拜 拍 手 一 下 退^ク 以 下 各 再 拜 拍 手 畢^テ
 神^ニ 饌^ヲ 在^ル 撤^ス ス^ニテ^ハク^ニテ^ハス
 一 葬 家 八 酒 肴 在^ル 以^テ 乎^カ 客^ヲ 小^ニ 饗^ス 須^ク べ ら ず
 一 歿^シ 日^ヨ ヲ 五 十 日^ノ 間^ニ 日^々 小^ニ 饌^ヲ 在^ル 供^フ 小^ニ べ し
 十 日 毎 小^ニ 饌^ヲ 在^ル 厚^ク 一 下 祝^ヒ 詞^ヲ 在^ル 申^ス 一 下
 祭^ル 祭^ル
 吾^ノ 命^ヲ 乃^ハ 神^ニ 靈^ノ 乃^ハ 前^ニ 白^ク 神^ニ 避^ク 坐^ス 與^ル 今^ク

葬祭要式

六

日某日止云日母尔那成留故親旗打集至此種
種乃饌物作備靈祭仕奉雷形平
安聞食止恐美恐美白銀

一 五十日の忌明小至らば早且一家浴潔一火

を改め靈主を移して家廟小安置一酒饌を

供へ圖式見合すべし但一貧富小再拜拍手

一 祭祀の祝詞を告ぐ

吾命乃靈乃前白御神避坐里與今日

五十日止云日母尔那成留故靈主乎靈舍尔

移志代代々乃祖等止共尔坐世奉朝夕尔

齋奉利彌遠長尔仕奉良牟為種々乃饌

物乎作備豆靈祭仕奉留形乎平安久安久聞

食豆子孫乃八十連屬尔至傳守幸閉賜

上閉恐美恐美白須

辭別豆遠祖代々乃祖等乃神靈乃前尔白

久佐今日乃此日尔母命乃靈主乎此乃靈舍

再拜拍手畢て酒饌を撒す
 美^{カシ}畏^{カシ}美^{カシ}又除くべからず
 續けて其間の語を除くべし辭別の畏^{カシ}
 坐^マ世^セ奉^マ良^ラ半^ハ為^シ豆^マ種^ク々^バ乃^ノ饌^シ物^{モノ}乎^フ
 兄弟妻子おどおハ代々乃祖等止共^{トモ}
 相嘗^ニ爾^ニ聞^キ食^シ豆^マ諸^モ共^{トモ}爾^ニ相^ニ宇^ウ豆^マ奈^ナ比^ヒ坐^マ止^ト世^セ畏^{カシ}
 美^{カシ}畏^{カシ}毛^モ美^{カシ}白^マ須^ス
 爾^ニ齋^イ此^レ移^ウ志^シ奉^マ止^ト留^ル爲^シ豆^マ獻^ル留^ル種^ク々^バ乃^ノ饌^シ物^{モノ}乎^フ
 相^ニ嘗^ニ爾^ニ聞^キ食^シ豆^マ諸^モ共^{トモ}爾^ニ相^ニ宇^ウ豆^マ奈^ナ比^ヒ坐^マ止^ト世^セ畏^{カシ}

一百日の期お至りて靈祭する事上小同ト廟家
 吾^カ母^ハ父^ハ命^ヲ乃^ノ神^ニ靈^ニ乃^ノ前^ニ爾^ニ白^シ久^ク佐^サ神^ニ避^リ坐^シ利^リ志^シ與^コ來^キ
 經^ヘ行^ク月^ツ日^ヒ乃^ノ多^タ由^ユ多^タ布^フ間^マ無^ク久^ク早^ヤ母^ハ久^ク百^ヒ日^ヒ止^ト
 去^ク日^ヒ母^ハ爾^ニ那^ナ成^リ留^ル故^レ親^ヲ旗^ヲ打^チ集^ム豆^マ比^ヒ雜^ク々^バ乃^ノ饌^シ物^{モノ}
 乎^フ作^リ備^フ豆^マ謹^シ美^{カシ}敬^ム母^ハ比^ヒ仕^メ奉^マ留^ル形^シ乎^フ平^ク久^ク安^ク
 聞^キ食^シ豆^マ慕^シ備^フ奉^マ留^ル真^マ心^ヲ乎^フ阿^ハ波^ハ禮^レ止^ト聞^キ食^シ受^ケ
 給^タ止^ト閉^ム恐^{カシ}美^{カシ}恐^{カシ}母^ハ美^{カシ}白^マ須^ス
 給^タ止^ト閉^ム恐^{カシ}美^{カシ}恐^{カシ}母^ハ美^{カシ}白^マ須^ス

葬祭畧式

八

辭別コトワキ 遠祖代々乃祖等乃神靈乃前トホク
 佐ケ 今乃此日コノヒ 乃此日コノヒ 乃此日コノヒ 乃此日コノヒ
 爲シ 獻コト 留ル 饌物乎相嘗爾聞食シ 諾共爾相シ
 宇豆那比坐ウヅナヒ 止ト 恐カ 美カ 恐カ 母ハハ 美カ 白ク 須ス
 兄弟妻子おど小て饌物乎作備ツクリ 齋奉イヒ
 留ル 形サマ 乎ヲ 去々とあるべし辭別コトワキ の畏カ 美カ 畏カ
 美カ ち除くへらざる事上小同ト
 一此日墓碑を建て墓標を除くべし

一每年正セイシム 辰チン 死者の本月キニチノイ 小ハ家廟ケイムウ 小て靈祭レイサイ す
 へしその祝詞
 吾ボク 命ノイ 乃神靈ノカミ 乃前ノマエ 爾ニ 白ク 乃佐ノサ 神ノカミ 避ヒ 坐マ 志シ 其ソノ 月ツキ
 其日ソノヒ 止ト 去ク 期キ 母ハハ 奈カ 成ル 留ル 故コト 雜カ 々カ 乃饌物ノケモノ 乎ヲ 去ク
 去ク 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル
 辭別コトワキ 遠祖代々乃祖等乃神靈乃前トホク 乃祭ノマツル 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル
 祭仕奉マツル 依ヨ 獻コト 留ル 去ク 々カ 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル
 祭仕奉マツル 依ヨ 獻コト 留ル 去ク 々カ 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル 祭ノマツル 以下百日イカドモヒ 乃祭ノマツル

葬祭畧式

九

一 一周 三年 五年 十年 廿年 三十年
 四十年 五十年 百年を式年と一して分小
 従ひ靈祭をべ一

靈主を家廟よて家内の清き所小移して
 祭る奠物ハ五十日の祭式小准ず祝詞ハ
 百日の祭式小准し
但一辭別豆去々一
 周祭小ハ早ハヤ一ヒト周トセ乃今ケ日フ母モ那ナ成チ留ル又マた
母クク一ヒト周トセ乃今ケ日フ母モ那ナ成チ留ル又マた
 三年祭小ハ早ハヤ三ミ年トセ乃今ケ日フ母モ那ナ成チ留ル又マた
母クク三ミ年トセ乃今ケ日フ母モ那ナ成チ留ル又マた

ど斟酌して作るべし

爾後八百年毎を式年とす

一 式年の外毎年春秋二季 仲月を用ぬ 祖先を

合祭すべし奠物ハ式年の祭小准ず其祝詞

遠祖代々乃神灵乃前シ白ハク年毎乃例乃

隨々祭仕奉良年為親族打集雜々

乃饌物作備謹美敬仕奉形乎平

安開食此家内尔福事不令在子孫

八十連屬ヤソツギキ 至タル 留ル 方カ 今日ケ 乃ノ 祭絶サツキ 事無コトナク 久ク 懈オスル

事無コトナク 今奉仕給イマハヒラシメタマ 止ト 恐コソ 美ミ 恐コソ 母ハハ 白須シラヒ

右喪祭式ソウサイシキ の大概オホキ 不ズ 且カ 此式コノシキ 不準ジユン 一貧富ヒンフ

の別ワカ 不ズ よててアルヒ 或アルヒ ハ増ガ 補ホ 一或アルヒ ハ節略セツリヤク するも

亦可マカ 不ズ 可カ 不ズ 可カ 不ズ 可カ

圖式

○ 歛具

棺クワン 材サイ 宜ヨシ 小コ 松マツ 槨カク 杉スギ 檜ヒノキ 等トウ 又マタ

擲シク 弁ヘン 帔ヘ の白絹シロクニ 又マタ ハ

枕マクラ 白絹シロクニ 又マタ ハ白布シロフ

衾フシ 褥ネ 上ウヘ 同ドウ

囊フクロ 同ドウ 上ウヘ 棺クワン 内ウチ 小コ 納ネ むる

綿ワタ 棺クワン 内ウチ 在ア 糞クソ むる 料リョウ 亦マタ 茶チ 膏コウ

葬祭畧式

白小袖 并肌着の身分昇き者

禮服

○葬具

大輦ダイ棺カを載せて法ホウてカ適タカ宜キ

登トビ子コ居イ葬サウ所ショのノ臺ダイふフりリ棺カをヲ

銘メイ旌テイ旗キ生ナマ縮チヂムてテ又マタ八ヤチ尺シツ或アル綿ワタをヲ用ヨウ一イツ幅ハツ

乘ノリ炬カ又マタ八ヤチ高タカ張ハリ提テ燈トウ等トウをヲ用ヨウらラずズ

柩コ長ナガ四シ五ゴ尺シツ小コてテ針ハリをヲ著ツケくク

墓誌ボシ幅ハツ五ゴ寸スン長ナガ一イツ尺シツ瓦カ石シツ中ナカへヘ埋ウツるル姓セイ名メイ年ネン月ゲツ日ジツ等トウをヲ

もモこコ意イをヲ造ツクリすスべベぎギるル

墓標ボヒョウ寸スン法ホウ適タカ宜キ木キ

机ツツ供ケ具グ

白飯シヤクイ淨シヤウ水スイ供ケ物モノ櫃ク入イるル又マタ折セ敷シかカらラ居イらラずズ

燈籠トウロウ一イツ對タイ大ダイ

注連繩シノノ 葬所ナシの四方ヨコに竹タケを

多串タカシの枝エダに白紙シロカミを切キり附ツケたりて

薪タケの夜分ヨル庭燎ニ

手桶テオケ并ナリ抄シラフ

簾ハシ

杖ツヅ履クツ共トモ小コ晒サシ布ヌの

允コトて大ダイ擧ケ以下以下の葬具ソウギハ葬儀ソウギ畢スリて燒却ヤキスツすべ

一但一一地方一の適宜一小任一す

行列之圖

前驅

秉炬トウキ 秉トウ 炬キ 簾ハシ

銘旌

柵ソウ 柵ソウ 提燈テイトウ 提燈テイトウ

供物櫃

提燈

棺 墓標 葬主 親族 會葬人 雜具

○祭具

靈主タマシ并ヒツ積オビハオビ白オビ絹オビ寸オビ尺オビ適オビ宜オビ

神カミ麻アサ者モノ紙カミ垂ツルとツル圖ヅクのツク如ツク

玉串タマシ供ツケ人ヒト以ヨリ下シタ各オノオノ

水ミヅ盛シ土ツチ器ツクリ小コ

鹽シホ上ウヘ同ドウ

酒サケ一ヒツ瓶ビン對ツグ子コ

飯イハ以ヨリ下シタ高タカのノ坏クハのノ上ウヘ小コ折オリ敷シをヲ置ケてテ盛ケるルもモ妨サマシ無ク一ヒツ或シ

魚イサ鮮アタラ魚イサのノ或シ類ルハハ膾ハ或シハハ

野菜ヤサイ菜サイ大オホ根ネ瓜ウリ類ル

海菜カイサイ昆カニ布フ和ワ布フ類ル

時菓トキクワ蜜ミツ柑カン柿カキ梨リ栗クリのノ類ルをヲもモ用ユうウ蒸シ餅ヒシ

花瓶ハナビン對ツグ一ヒツ

燈トウ并ヒツ臺ダイ昼ヒルハハ用ユ

樂ラク八ハチ足タビ或シハハ常トコのノ机ツク

靈主案タマシ高タカ机ツク一ヒツ

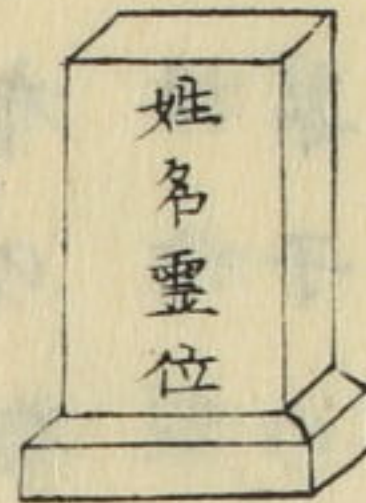
葬祭畧式

供物案

玉串案

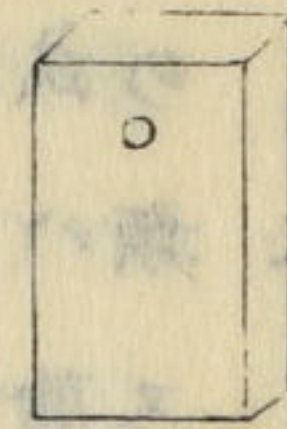
菰延コモムシロ

○靈主タマシ

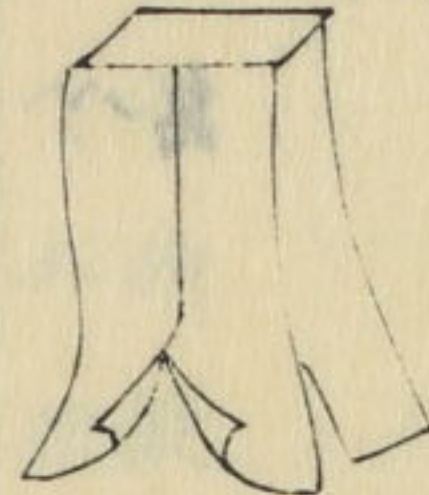


裏小年月日及齡
何歳と記さべし
官位有らば姓名の上カミに記さべし

櫃ツツミ



把ツツミ



妻メ

姓名妻某氏靈位
裏小年月日及名年何歳と記せ

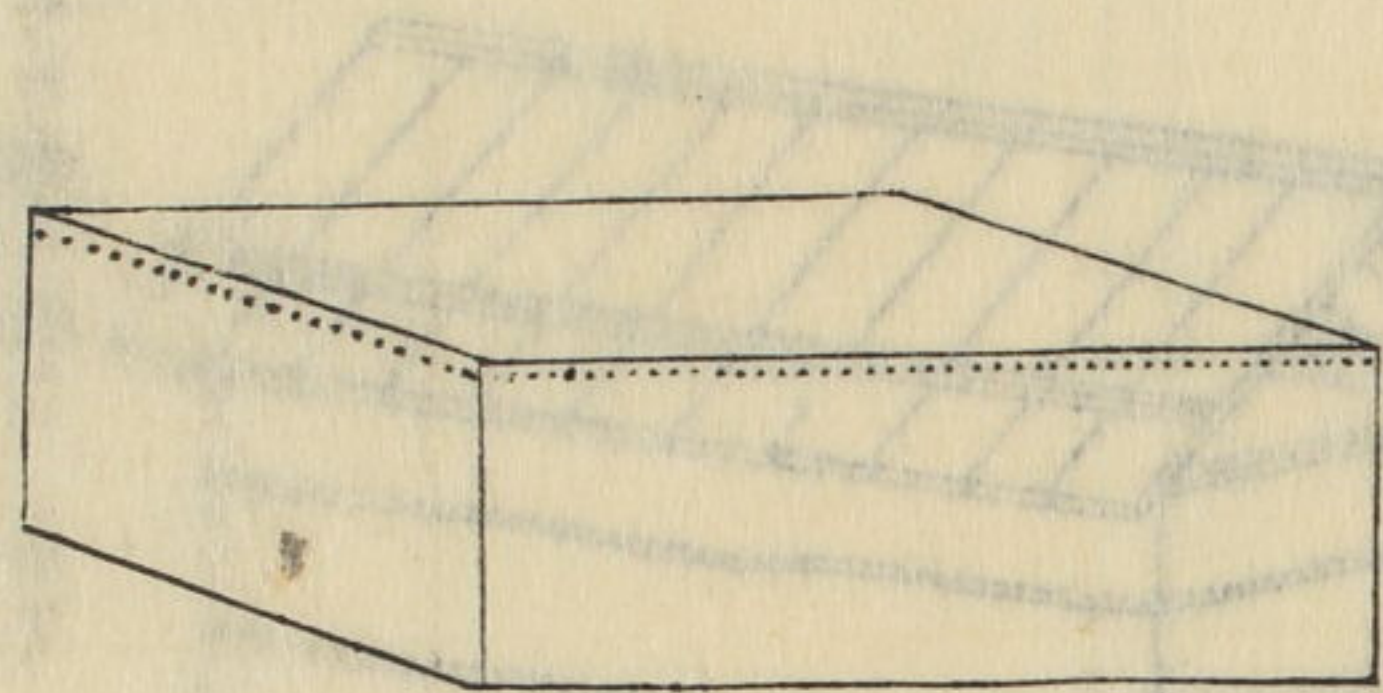
男オ

某靈位
裏小年月日及姓名幾男年何歳と記せ

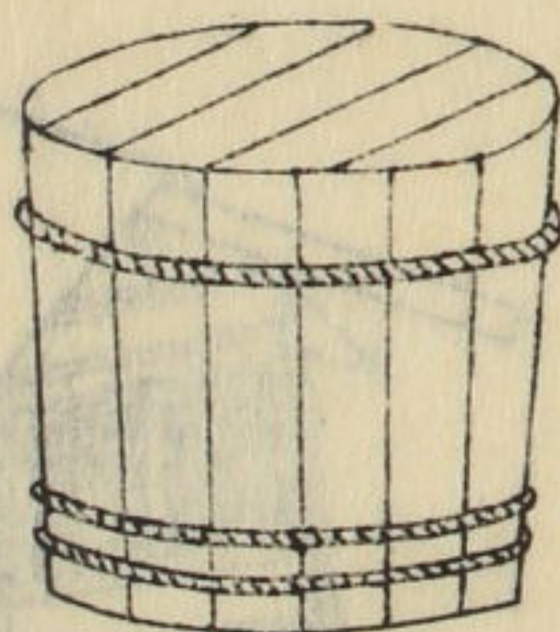
女メ

某女靈位
裏小年月日及姓名幾女年何歳と記せ

棺ヒツギ
これハ臥棺の狀也或ハ此製
外ソト座棺イハ小作コるも妨サマシふべし
柳亦同ヤナギモドウ



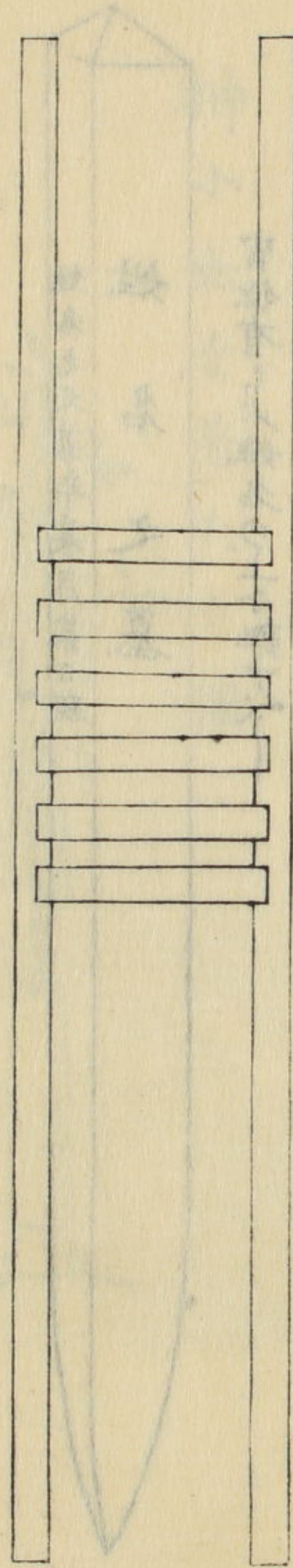
略々ハ桶又甕ツツミを用ヨウるも
可イなり但シカし布ヌふフて覆フクふべし



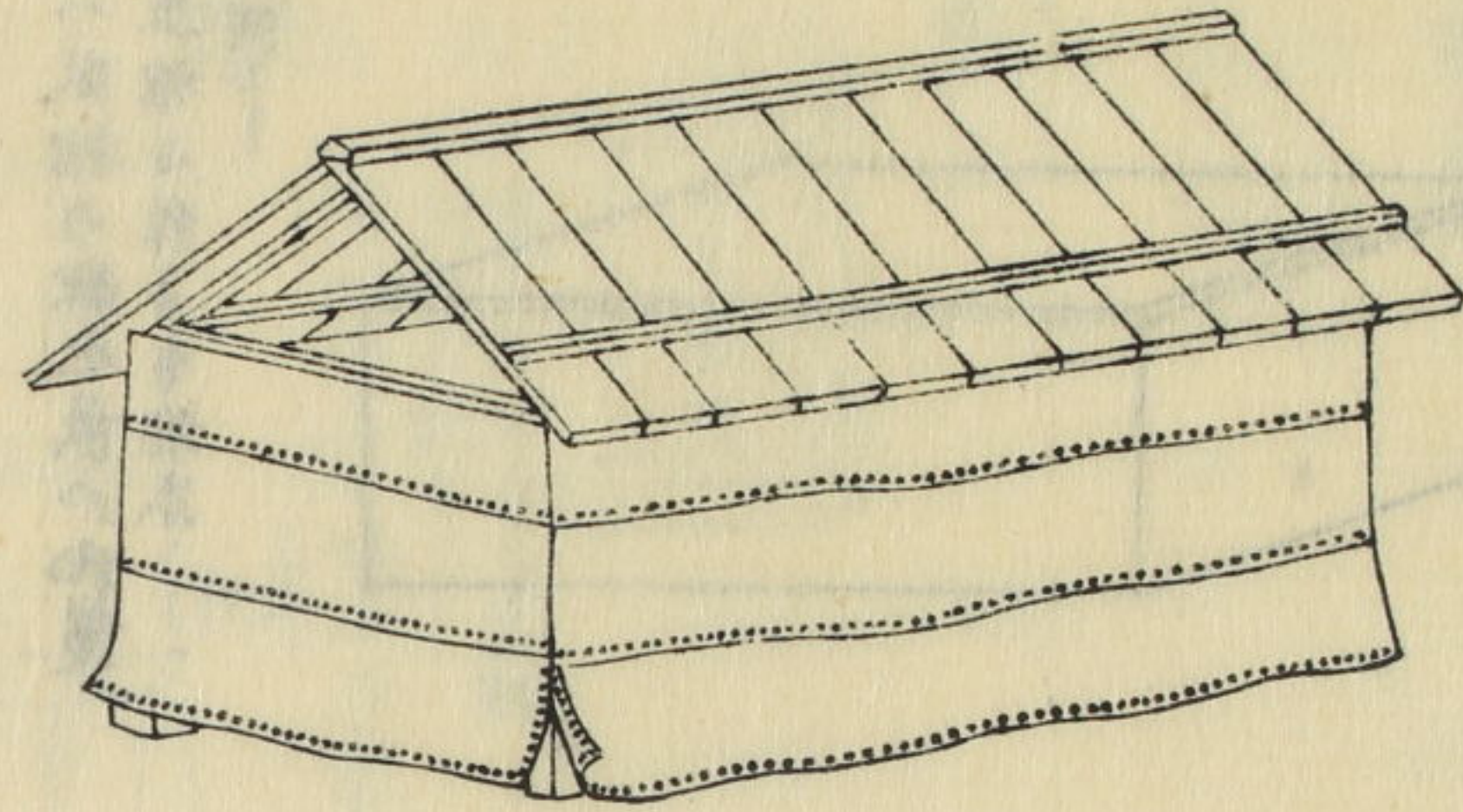
官位有らば姓名の上小記を付



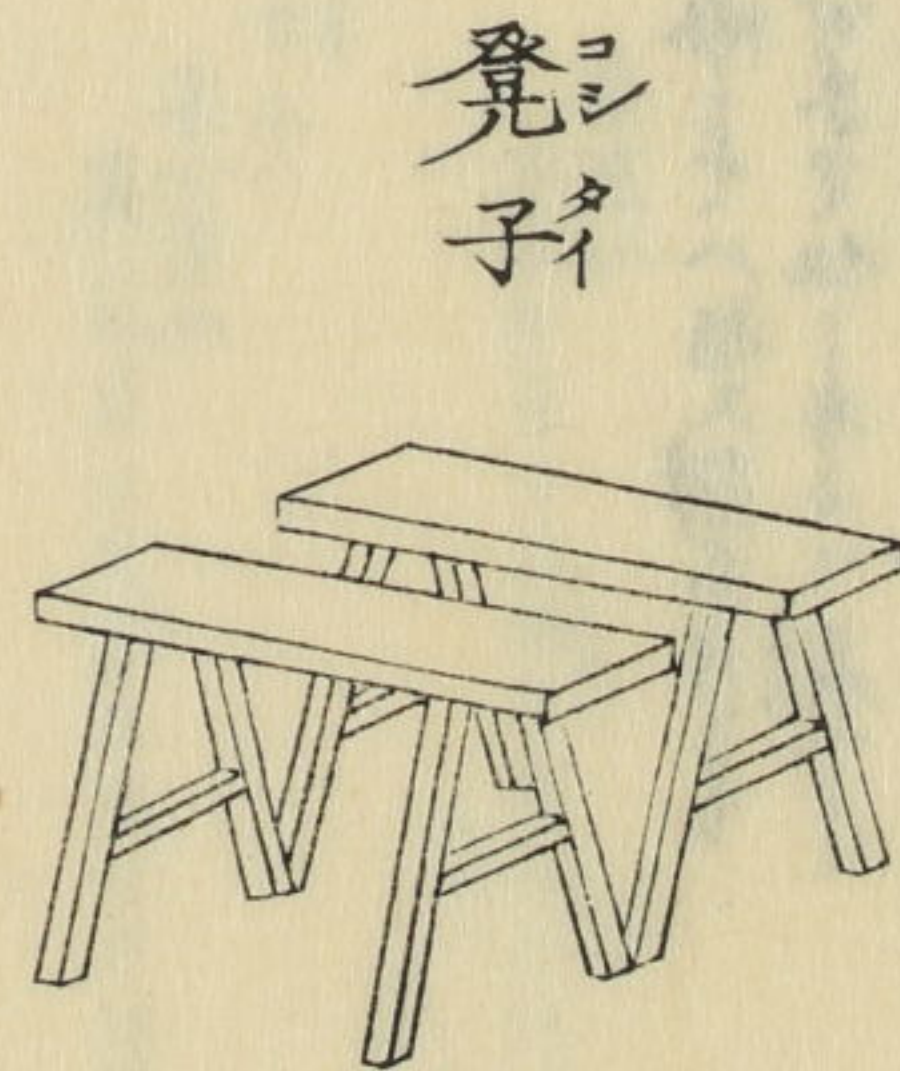
銘旗



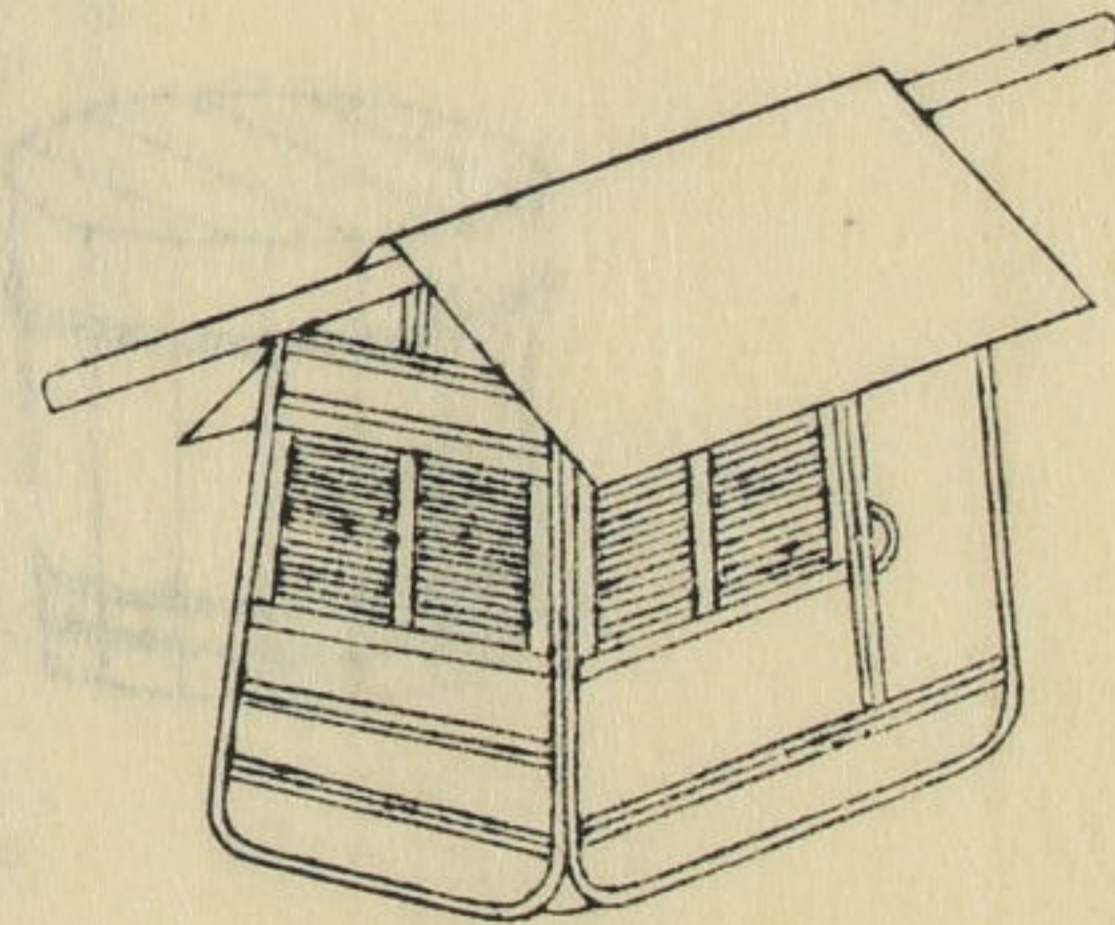
大擧



槨イナヒ并オホヒ杷
蓋カサとササを去て棺と
共ト小コ墳ツツミへ納イるコト



凳コシ子タイ



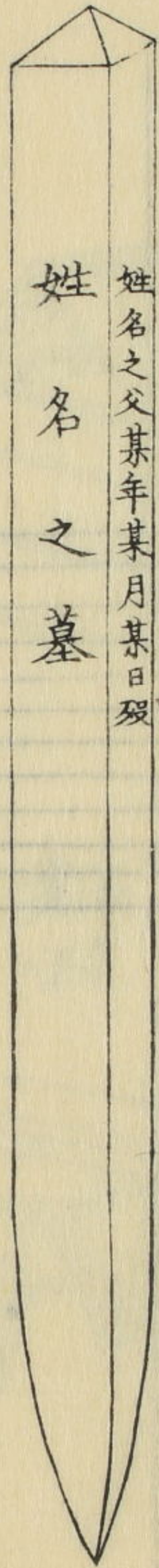
略カ々カ輿カをコ槨イに
代カへコ棺イ桶カをコ載カす
もコ可カなり

墓誌

年月日死
姓名之柩
齡何歳

裏ニ來登ヲ記スベシ
官位有らバ姓名の上ニ記スベシ

墓標 ハカシルシ



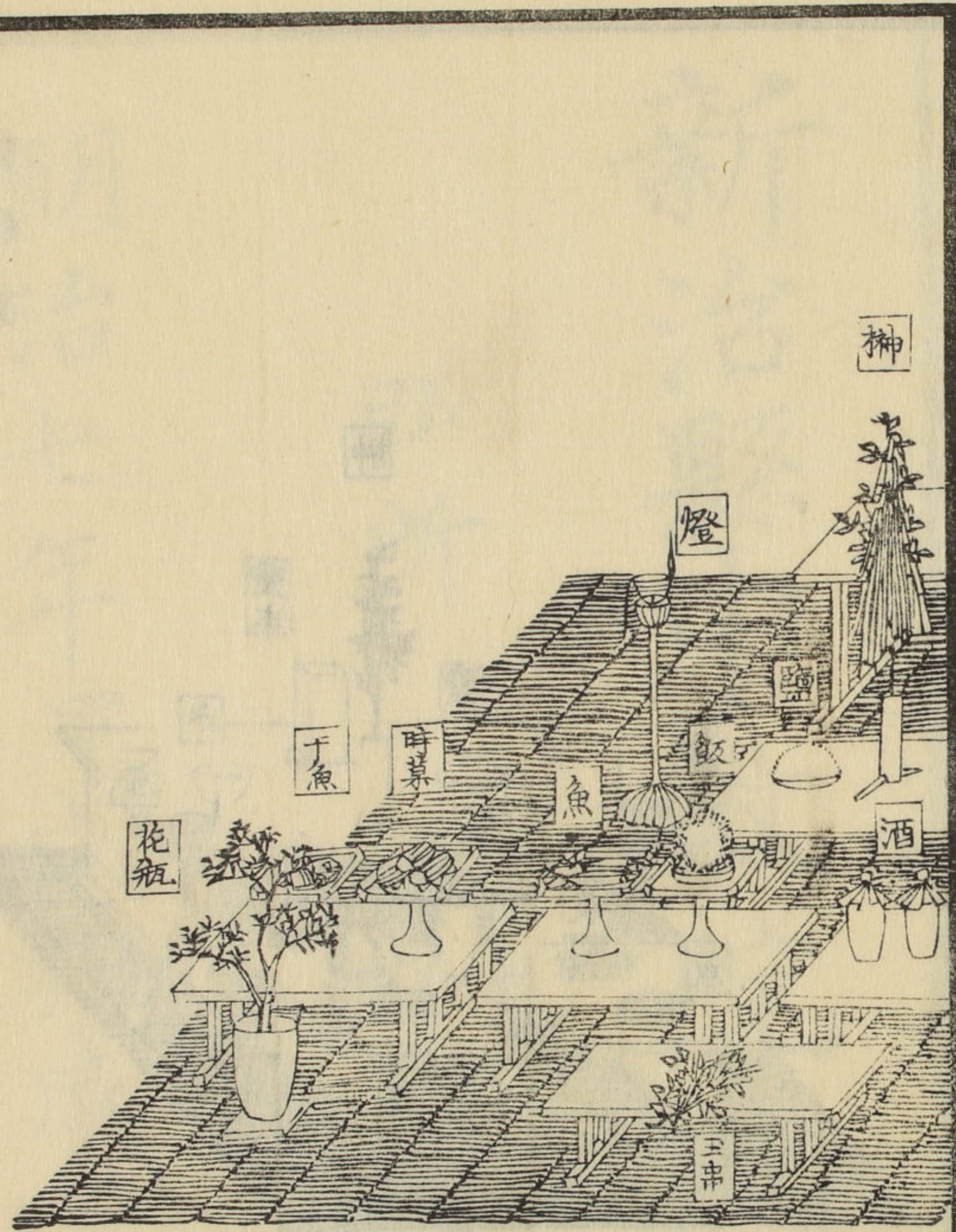
姓名之父某年某月某日歿
姓名之墓
官位有らバ姓名の上ニ記スベシ

柩 シテ 小 ツケ 垂 ヲ 着 タ 了 ノ 圖



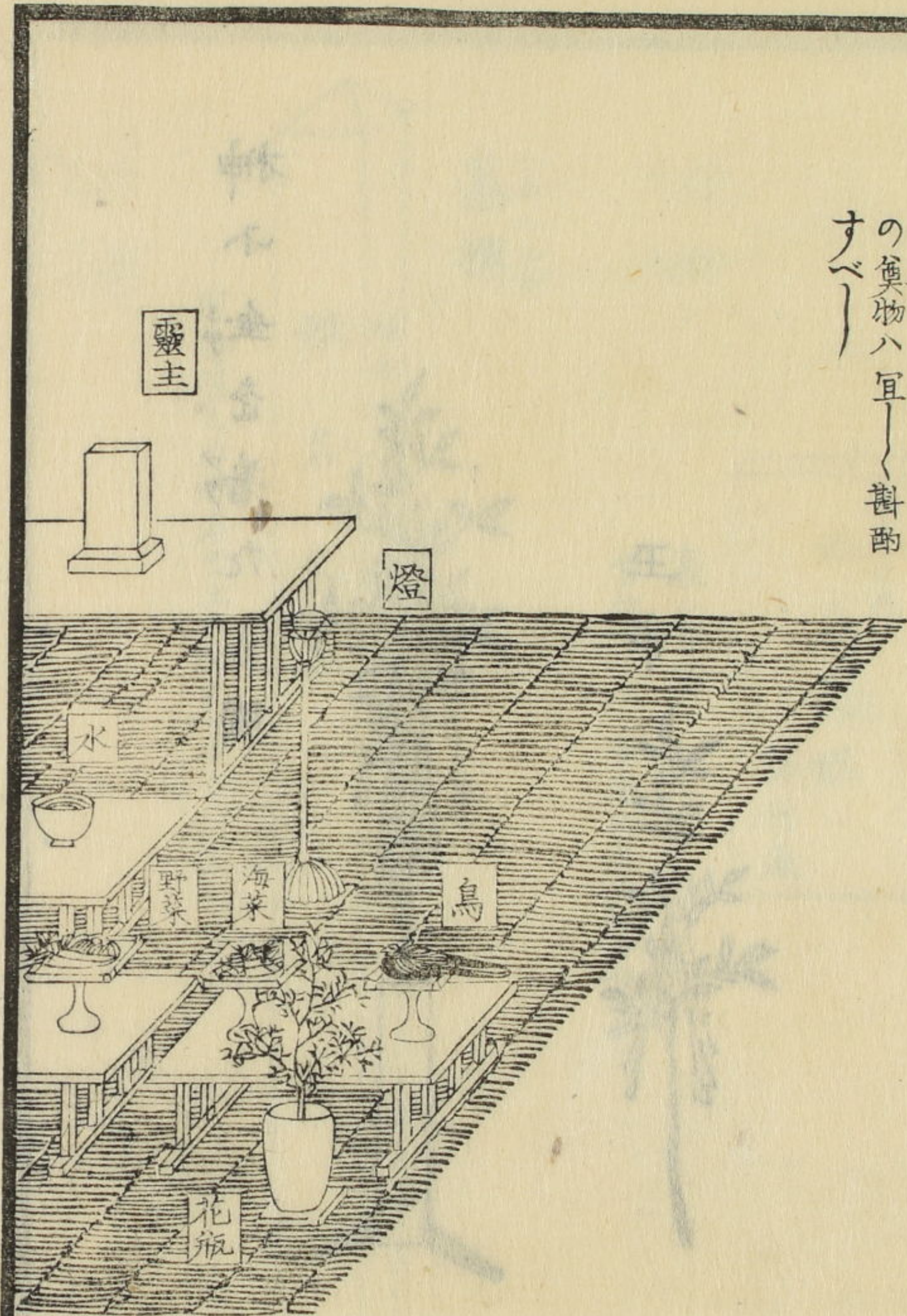
玉串



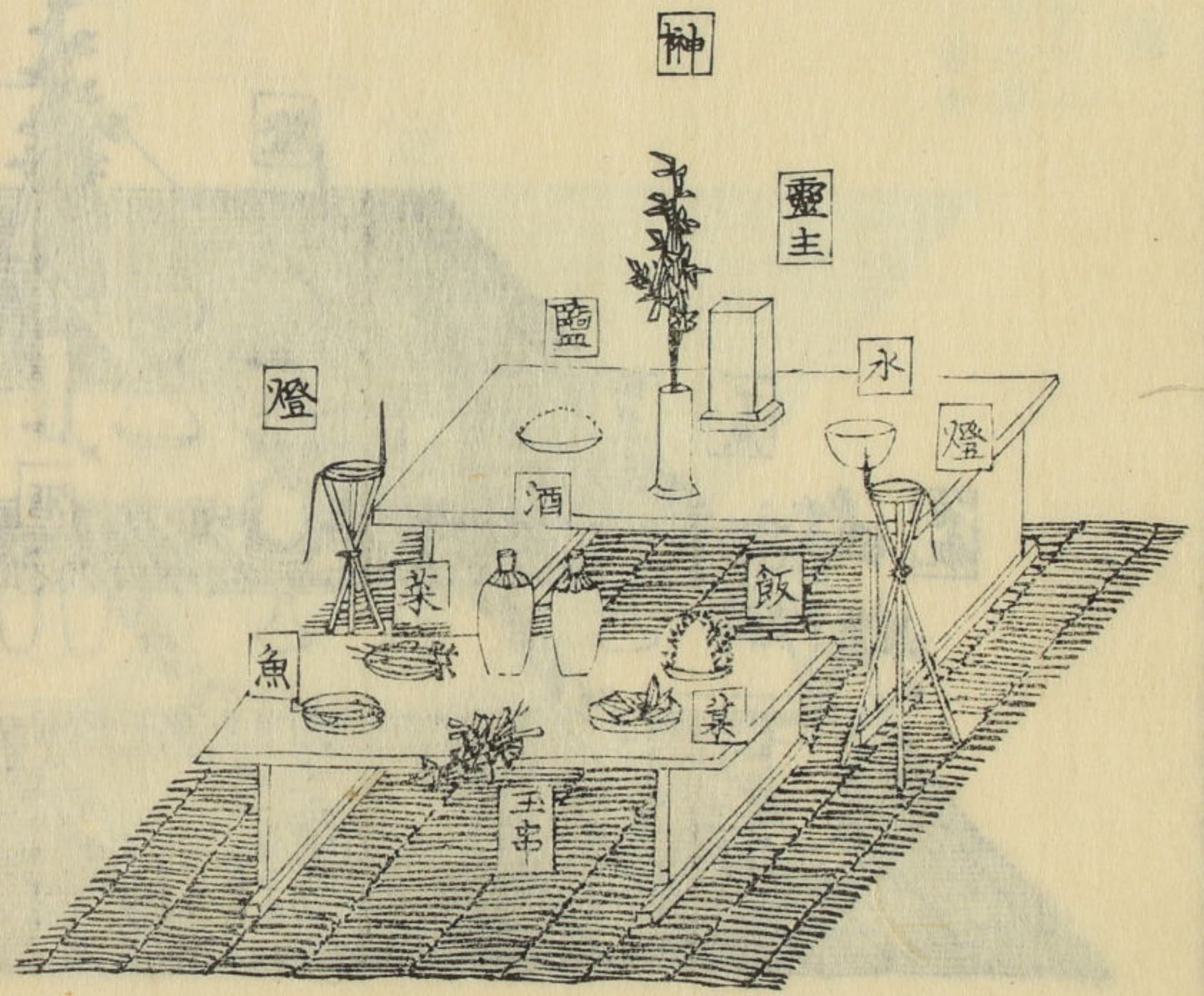


靈祭奠物圖

こま八五十日祭以上
年祭までの圖也初葬
の奠物八宜しく斟酌
すべし



同略式



新治縣中教院藏版

弘所

北總佐原

朝野利兵衛

明治七年甲戌刻成

